

## 治療のため CT 検査を受けられた患者さんへ

福岡東医療センター 放射線科では以下の研究を実施しています。

この研究は、過去の診療情報を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」と呼ばれる学術活動です。過去に実施された検査の結果等の診療情報等を利用しますので、患者さんに新たにご負担いただく検査や治療はありません。また、学術論文や学会で公表する場合も、個人情報の保護には十分配慮し、第三者には誰のものか一切わからないようにします。

患者さんにはご自身の診療情報が使用されることを拒否する権利があります。**本研究の対象に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に使用されることを希望されない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。**既に学会や論文発表が行われている場合はデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、患者さんが診療上で不利益を被ることはありません。

【研究課題名】	単純 CT 撮影における画像再構成法の違いが医療用ワークステーションの肺動静脈自動抽出機能に及ぼす影響
【研究実施期間】	研究実施許可日～2026年3月31日
【研究実施期間・研究責任者】	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター 放射線科 研究責任者 後藤寛明
【対象となる方】	西暦 2024 年 10 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間の平日 8:30～17:05 に外来 CT 室にて診療のため CT 検査を受けた方のうち、以下の選択基準を満たし、除外基準に該当しない方。 [選択基準] ①撮影範囲に胸部が含まれる単純撮影を実施した方 ②息止めによる呼吸停止撮影が可能な方 [除外基準] ①肺切除術を行っている方。 夜間帯や土日祝日に検査された方は対象とはなりません。
【利用する情報の種類】	CT 検査の画像データ
【個人情報の保護】	研究に際して、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人が特定できる情報は収集しません。また、研究の結果を公表する際も個人が特定できないよう配慮いたします。
【問い合わせ先】	独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター 研究責任者：放射線科 後藤寛明 住所：〒811-3195 福岡県古賀市千鳥 1-1-1 電話番号：092-943-2331（代表）